

## 02 明らかに became 「潜在的に 男性クライ症候群」のオンナたち

すぐにそこにあるはずの幸せや溺愛人生を遠ざけてしまう恐怖の「思い込み」。

その正体は一体なんなのでしょう？

実はそれにはいくつか種類がありますが、最も世の中に広く蔓延して女性を悩ませているのが、本人も無自覚の「潜在的に男性クライ症候群」です。

女性自身はパートナーが欲しいと真剣に願っているし、恋愛や婚活にも前向きです。だからこそとても信じられないことなのですが、彼女たちの心の奥底を探っていくと、実は男性に対しての不信感や苦手意識・憎悪・恐怖心が渦巻いています。

表面的には社会生活もふつうに送ることができているし、男性とも問題なく会話でき恋愛経験だって人並みにあります。

むしろ交際経験が豊富な女性すらいるかもしれません。

その「男性とも仲良くできる自分」「恋愛やパートナー探しに前向きな自分」と、潜在的な男性嫌いのギャップこそが、幸せを邪魔するこじらせを生んでいくのです。

ハイスぺ総研では恋愛婚活塾を主宰しているのですが、恋愛・婚活がうまくいかないと悩む受講生の多くがこの「潜在的に男性キライ症候群」にかかっています。

どんなに頑張っても出会いの場に出かけても、エステやフアッションで外見を磨いても、この病を抱えているうちは全力でブレーキを踏みながらアクセルを踏んでいるようなもの。

そんな状態では現状が変わらないままガス欠を起こしてしまいます。

もしもあなたが、このどれかに当てはまるようなら……要注意です！

- ・男性と出会ってもアプローチされない
- ・男性がだんだんトーンダウンしてしまい別れることになり長続きしない
- ・つい体目当てや遊びなんじゃないかと感じてしまう
- ・新たに男性と出会ってもピンとこないし好きになれない

とくに大きな原因が思い当たらないのに、恋愛・婚活・パートナーシップが順風満帆とは言いい切れないあなたは、もしかしたらこの「潜在的に男性キライ症候群」にかかっているかもしれません。